

立校報
 市形中
 慈形中
 久慈市
 山形校
 学自標
 自主・創造・躍進・敬愛

やまどり

第9号
 令和6年7月24日(水)
 文責：奥秀樹

有意義な夏休みを！

七月二十四日(水)
 一学期終業式を行いました。

◆二階堂聡校長先生
 式辞「第一印象をよ
 くするには」

七十六日間の一学期も今日で終了です。みなさんにとって、一学期はどんな学期でしたか。さて、一年生のみなさん、どこから見ても立派な中学生になりました。学校生活にもすっかりと慣れ、中学生としての自覚のもと

に生活しています。今後益々成長し、活躍するみなさんに期待します。二・三年生のみなさんは、山中を力強く引っ張ってきてくれました。体育祭をはじめとした行事、地区中総体、県中総体等での活躍を通し、一段と引き締まった表情が、この壇上からも多く見受けられます。二年生のみなさんは、あつという間に新人戦の時期になりますから、夏休み期間中、時間を大切にしてください。そして、三年生はいよいよ進路実現のための大切な夏休みとなります。自分の弱点克服など、学習に身を入れた生活にしてください。大いに期待し



ています。さて、明日から二十五日間の夏休みがスタートします。来週に控えた地区駅

そこで今から「第一印象を良くする四つのポイント」について紹介します。一つ目は「挨拶」です。生徒会でも「素敵な挨拶」をするような取り組みをしてくれていましたが、きちんとした挨拶は、相手によい第一印象を与えます。「おはようございます。」「ありがとうございます。」「はい、わかりました。」「お世話になりました。」など、相手に良い印象を与える言葉を使っていきましょう。二つ目は「笑顔」です。どんなに丁寧な言葉を使おうとも、顔の表情が暗かったりしたので、よい印象を与えることはできません。中学生らしく、さわやかな笑顔を心がけましょう。三つ目は「アイコンタクト」です。アイコンタクトとは、視線と視線を合わせることを。挨拶や笑顔同様に、基本的なマナーとされています。目線を合わせることは、コミュニケーションの第一歩で



すから、日頃から意識して生活していきましよう。最後の四つ目は、「身だしなみ」です。

もうわかりますね。人は、服装や身なりからいろんな情報を得て、それに基づく判断をします。身だしなみが悪ければ、わざわざ相手

先日行われた岩手県中学校総合体育大会に、本校からバドミントン部(奥州会場)と卓球部(久慈会場)が出場しました。バドミントン個人戦で、清水川結央・佐々木空ペアが、一回戦を勝ち上がり、二回戦へ進出し

バド部・卓球部 県大会で健闘



ました。他の選手も健闘しましたが、残念ながら



念ながら初戦敗退となりました。

から嫌われるような第一印象を、自分でつけているようなものです。清潔感のある服装を心がけていきましょう。こんなデータがあります。人の第一印象は、初めて会った時の三秒〜五秒で決まり、「見た目、しぐさ、表情」が55%、次に「声、話す速度、大きさ、口調」が38%、最後に「話す内容」が7%です。つまり、最初の挨拶に始まり、笑顔やアイコンタクト、そして身だしなみは、人の活動の

基本であり、当たり前のマナーだと言えます。どんなに話す内容が立派でも、「見た目の印象」が悪ければ、その後の活動がうまくいきません。四つのポイントを生かす、生かさないも、「こころ」の持ちようと言えます。終わりに、夏休みが有意義であり、自身で立てた計画がよりよく実行され、みなさんが、また一回り成長して、元気にこの体育館に戻ってくることを願って式辞とします。

◆1学年代表 小渡 寧心音
1学期は体育祭や陸上・合唱交流会・中総体など色々な行事がありました。その中で私が特に印象に残った行事は二つあります。一つ目は体育祭です。組団応援で組ごとの

堂々とした動きと力強い掛け声が心に残りました。特に三年生の皆さんが、私たちがわかるまで何度も何度も教えてくれたので、全力で取り組みことがで

きました。二つ目は、合唱交流会です。取組が始まった時は、音程がうまく取れず、声も全然出ませんでした。でも、下向先生に喉の開き方や腹筋の使い方などを教えていただき、本番の交流会では、歌声を響かせることができました。2学期は1年間で1番長い学期です。文化祭や新人戦など、大きな行事があるので、その一つ一つにしっかり目標を立てて全力で取り組み、行事を成功させたいです。また、1学期の反省で課題となった、提出物と忘れ物について1年生全員で改善していきたいです。

◆2学年代表 小渡 桜咲月
1学期は、体育祭や中総体、宿泊研修など、たくさんの行事がありました。その中で特に印象に残っている行事が二つあります。一つ目は体育祭です。私は紅組で、今年こそ

白組に勝ちたくて先輩方と協力して全力で頑張りました。二つ目は宿泊研修です。サップ船に乗ったり、テーブルマナーを習ったり、専門学校でもたくさん

の経験を重ね、2日間楽しく過ごすことができました。この二つの行事から、私は仲間と協力して、目標を達成することの楽しさと、自分たちで考えて行動することの大切さを学びました。また、後輩を引っ張っていくことの大変さも実感することができました。2学期からは、自分達が全校のリーダーになって皆を引っ張っていくことが多くなるので、学年全員で協力して頑張りたいと思います。そして、文化祭や新人戦、職場体験等の行事を成功させていきたいです。

◆3学年代表 佐々木 空
山中の顔としてスタートした1学期。修学旅行や体育祭そして中総体など多くの行事がありました。それら全ての活動を私たち3年生は、10人それぞれの個性を出し合い、力を合わせて1・2年生と共に活動することが

できました。そして様々な活動で先頭に立ち、行動するための心構えや、見通しを持つことの大切さを

学びました。明日から夏休みに入ります。3年生にとって今年の夏休みは、受験生として臨む夏休みになります。1学期は、行事や部活に全力で取り組むことができました。今度は、その頑張りを自分の将来へと更に繋げていきたいです。夏休みを区切りに、受験に向けて、本気で取り組んでいきましょう。2学期からは、後輩のサポートも行いながら、希望進路の実現、そして最後の大きな行事である文化祭を成功させることができようように、夏休みから準備を進めていきたいです。

◆生徒会代表 角 洸多朗
皆さんにとってこの1学期はどんな学期でしたか。生徒会スローガン「心架~仲間とつなぐ想い~」のもと、新入生を迎え今学期が始まりました。「心と心のつながり」を

大切にしようと執行部でも様々な取り組みを考え、実行してきました。現状のスローガンの達成度は約80%と捉えています。他の人のよさを認め、心が

温かくなる言葉を共有している一方で、NARへの意識がまだ足りない部分があるからです。大きな取り組みではなくても、Goodwordをたくさん使うなど、自分も周りの人も幸せにする言葉かけや行動を意識して生活していきましょう。今まで3年生はリーダー学年として、2年生は中堅学年として、そして1年生は土台となる学年として活動してきました。2学期も全校で協力し、スローガンの達成度が100%になるように頑張っていきたいと思います。全校が笑顔で元気に2学期を迎えられることを楽しみにしています。